

令和4年度における大学図書館の活動概要

1 館内環境の整備

令和4年度の館内環境整備は、これまで計画的に行っている書架サイン整備について、中央図書館地下1階東側エリアの書架サインを更新した。また、経年により汚れが目立つようになっていた中央図書館の閲覧席の椅子について、地下1階にある椅子の張替えを実施した。

2 利用者サービスの推進

令和4年度は、電子資料の利用環境を改善するため、アクセスオーバーが頻発している「ジャパンナレッジLib」の利用数2を10に、「聞蔵Ⅱビジュアル」の利用数1を6に改めた。外国雑誌購読については、昨今の急激な円安進行によって購読価格が大幅に上昇したため、電子ジャーナルへの移行等の調整を進めることができなかった。

3 書架狭隘化対策の推進

書架の間引きのため、椋山女学園大学図書館資料収集規準第6条（不要資料の決定）に該当する図書として、中央図書館 7,065冊（和書＝5,393冊、洋書＝1,672冊）、日進図書館 457冊（和書＝230冊、洋書＝227冊）を廃棄した。その他に、視聴覚資料として、中央図書館 67点、日進図書館 33点を廃棄した。

また、地下2階の集密書簡に保管されていた製本雑誌を除籍し、地下1階の製本雑誌の一部を地下2階への移動したことにより、地下1階に製本雑誌を排架するための棚板を確保した。

電子書籍の購入は、書架狭隘化対策の有効な方法であるが、和書のプラットフォームとして令和2年度までにMaruzen Ebook Library及びKinoDenの利用環境が整備されており、令和3年度には洋書の電子書籍のプラットフォームとしてProQuest Ebook Centralの利用環境を整備した。令和4年度の電子書籍の受入点数は、（和書＝210、洋書＝70）となっている。

4 学生ライブラリー・サポーター活動の活性化

年度当初には、学生ライブラリー・サポーター参加者の募集を行い、12名（1年生7名、2年生1名、4年生4名）となり、新型コロナウイルス感染症対策を行い、メンバーが集まって対面によるグループ活動を再開し、学生ライブラリー・サポーターの募集ポスターの作成、展示資料の選書、ポスター作成、フリーペーパー作成等の活動を行った。

5 学術機関リポジトリの運用

本学で刊行される紀要は、全て電子化する（令和3年度から）こととなったことにより、リポジトリ登録される論文数が増加している。

椋山女学園大学学術機関リポジトリ（教育研究成果をインターネット上で無償に公開するシステム）の登録状況（令和5年3月31日現在）は、学術論文（892件）、紀要論文（855件）、学位論文（5件）、研究報告書（26件）、実践報告書（14件）、教育資料（78件）、学協会誌（8件）、図書（1件）、その他（27件）で計1,906件（前年比で482件増）となっている。

利用状況（令和4年4月1日～令和5年3月31日）は、アクセス数（39,870件）、ダウンロード数（178,249件）となっている。

6 地域社会との連携の推進

(ア) 一般女性及び女子高校生等への図書館開放

一般女性への図書館開放については、コロナ禍以前のように、制限せず通年で利用できるようにした。また、女子高校生の来館利用に係る広報は、Webサイトに掲載するとともに、指定校にも案内資料を配布し、制限せず通年で利用できるようにした。

(イ) 名古屋市図書館及び日進市図書館との連携

本学は、名古屋市図書館及び日進市立図書館との連携協定に基づく相互利用を行っている。資料貸借は、名古屋市図書館及び日進市図書館への依頼件数 99 件（前年度依頼 88 件）、名古屋市図書館及び日進市図書館からの受付件数 6 件（前年度受付 12 件）であった。

7 ラーニングコモンズの利用促進

アクティブ・ラーニング・スペース（複数の学生が集まり、様々な情報資源を活用しつつ議論を進めていく学習スタイルを可能にするスペース）となるラーニングコモンズは、一部利用制限を緩和し「図書館利用ガイドンス」のスペースとして活用した。

8. 図書資料の収集・整備状況

本学図書館所蔵資料は、令和4年度の資料受入の結果、図書 458,094 冊（内数＝電子書籍 1,144 冊）、学術雑誌 2,540 種、視聴覚資料 20,525 点となった。令和5年3月31日現在の主な指標は、次のとおり。

(1) 図書（所蔵総冊数）

区 分	和 書	洋 書	計
中央図書館	293,354	79,362	372,716
日進図書館	68,756	16,622	85,378
計	362,110	95,984	458,094

(2) 学術雑誌（累積所蔵種数）

区 分	和雑誌	洋雑誌	計
中央図書館	1,502	692	2,194
日進図書館	188	158	346
計	1,690	850	2,540

(3) 年間図書資料受入数（製本雑誌、寄贈図書、移管受入図書を含み、廃棄資料は含まない。）

区 分	和 書	洋 書	計
中央図書館	3,797	246	4,043
日進図書館	832	53	885
計	4,629	299	4,928

(4) 内数（年間電子書籍受入数）

区 分	和 書	洋 書	計
中央図書館	204	69	273
日進図書館	6	1	7
計	210	70	280

(5) 視聴覚資料

区 分	令和4年度受入点数	累積所蔵点数
中央図書館	73	17,987
日進図書館	4	2,538
計	77	20,525

9. 利用者サービス状況

区分			中央図書館		日進図書館	
			令和04年度	令和03年度	令和04年度	令和03年度
開館日数			283	228	281	269
入館者数			48,727	38,017	13,216	13,056
貸出冊数			25,115	18,177	5,411	5,740
相互協力	文献複写	依頼件数	610	700	71	81
		受付件数	306	410	48	66
	閲覧	依頼件数	3	0	0	1
		受付件数	13	11	2	1
	相互貸借	借用	455	356	11	12
		貸出	17	23	1	1